

Facsimiles of Shukei Sesson (Japanese, 1504-1589). Dragon, Tiger. Pair of six-fold screens; ink on paper, 171.5 x 365.8 cm, 157.2 x 339.0 cm. The Cleveland Museum of Art. Purchase from the J.H. Wade Fund, 1959.136.1-2.

紅葉屏風
Foliage × Screen



2013.11.23 土 - 11.30 土

拝観料 | 西来院:500円／靈源院:300円 *ともに高校生以下無料

| 拝観時間 |

西来院:10-17時(16時半受付終了)／靈源院:13-18時半(18時受付終了)

※靈源院は25日(月)拝観休止

主催:大本山建仁寺 塔頭西来院・靈源院 共催:特定非営利活動法人 京都文化協会

協力:京都市・公益財団法人毛利報公会 毛利博物館、千葉県立中央博物館

米沢市上杉博物館、臨済宗大徳寺派早雲寺

後援:京都市

靈西 源來院院

特別公開と
文化財高精細複製品展示

禪 Zen × Art
美術

[国宝]『山水長巻』雪舟筆 毛利博物館蔵(高精細複製品 / 原本所蔵:毛利博物館)



蘭溪道隆(1213 - 1278)は、鎌倉時代中期の南宋から渡來した禪僧。鎌倉、建長寺の開山。日本に禪宗を広める志をもって來朝し、大宰府に着いた。その後京都泉涌寺の來迎院に入り、院主の指示によって鎌倉の寿福寺に赴き、鎌倉幕府の執權北条時頼の厚遇を得て、建長寺を創建。その後、後嵯峨上皇の詔により京都建仁寺に住した。その時の住持寺がこの「西來院」である。禪宗寺院の中でも本寺院は高僧「蘭溪道隆の寺」として格式及び佇まいに大変優れている寺院である。



高精細複製品展示:

- ・『八橋図屏風』尾形光琳筆
メトロボリタン美術館蔵
- ・『江戸風俗図屏風』菱川師宣筆
フリーア美術館蔵
- ・国宝『山水長巻』雪舟筆
毛利博物館蔵
- ・『竜虎図屏風』雪村周緒筆
クリーブランド美術館蔵

「甘露庭」 初公開&夜間ライトアップ



京都の小学生が力を合わせて作った甘露庭。アマチャガたくさん種えられているのが特徴で、手のぬくもりを感じる小庭である。

*日没後に点灯(17時～18時半頃)
※昼夜入替なし

室町時代の応永年間(1394 - 1428)龍山徳見和尚を勧請開山として創建。当初は靈泉院といい、その後、当院の僧である瑞巌龍惺和尚(1384 - 1460)の軒名、靈源を用いて靈源院とした。当院の僧には室町時代の五山派の代表的学僧が多く、大徳寺の一休宗純が幼年、師のもとで作詩の法を学んだ事是有名である。

文化財特別公開:一休禪師墨跡

高精細複製品展示:

- ・国宝『上杉本 洛中洛外図屏風』狩野永徳筆
米沢市上杉博物館蔵



一休ぜんざいと番茶

600円



小豆汁を食べた一休禪師がそのおいしさに「善哉 よきかな」とつい来说へ「せんざい」と呼ばれてゐるという逸話がある。
丹波大納言を使用したやさしい味は、京菓子司「松壽軒」特製である。
一日限定30食。

寺院内では京都文化協会とキヤノン株式会社が共同で推進する綴プロジェクトにて制作された文化財高精細複製品が展示されます。保存のため公開できない作品や、海外所蔵のため日本で見ることのできない作品の高精細複製品が、本物に代わって日本文化の魅力を伝えます。秋の日本建築の中で見る日本画の粋をご堪能下さい。

高精細複製品展示

EXHIBITION OF HIGH RESOLUTION FACSIMILES BY CULTURAL HERITAGE INHERITANCE PROJECT

寺院で名画を鑑賞。知られざる日本文化の魅力を感じる秋、二〇一三。

アクセス+お問い合わせ

ACCESS+INQUIRY

| アクセス |

大本山建仁寺:
京都市東山区大和大路通四条下る小松町

| 交通案内 |

- 京阪電車「祇園四条駅」より徒歩7分
- 阪急電車「河原町駅」より徒歩10分
- JR京都駅より市バス 206系統・100系統
■ 市バス「東山安井」より徒歩5分
- 市バス「南座前」より徒歩7分
- 市バス「祇園」より徒歩10分
- 市バス「清水道」より徒歩10分
- JR京都駅よりタクシーで約10分
* 駐車場: 30分 / 200円 * 拝観者 1時間無料



お問い合わせ: 京都文化協会 075-354-8195

*画像はイメージです。※都合により予定が変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。